

山陽小野田市電子入札システム導入及び運営管理業務に係る プロポーザル審査について

1. 趣旨

最初に、電子入札については、山口県をはじめ7市が実施に至っており、本市でも「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用して、このシステムを令和6年度中に導入します。

なお、官公庁入札においては、公平性と透明性を確保する一方で、入札事務を執行する段階での秘匿性も重要となってきます。このことにおいては、従来の紙入札となんら変化はありませんが、デジタル化するにあたり、このことを担保するための高度な専門知識や経験を得て、速やかに電子入札へ移行することが目的です。

2. 選定方法

公募型プロポーザル方式

3. 参加者

株式会社日立システムズ 山口支店

4. 審査の経緯

参加表明書等の提出期限	令和6年5月20日(月)
企画提案書等の提出期限	令和6年5月31日(金)
第1回審査委員会(事前協議)	令和6年5月27日(月)
審査(プレゼンテーション)	令和6年6月7日(金)
受託候補者の決定	令和6年6月10日(月)

5. プロポーザル参加事業者

1社

6. 審査方法

別紙のとおり